

申立書(個人用様式)記載例

- この申立書は参考様式(簡易版)ですので、お使いにならなくても結構です。
(例 1枚目のみをご使用いただき、以降は東京電力に提出した請求書等で代用可能です)
- 記入内容に不備があっても、調査官が聞き取りをしながら手続きを進めますので、ご心配いただくことなく結構です。 ***マイナンバーは書かないでください!**

和解仲介手続申立書

原子力損害賠償紛争解決センター 宛

申立日 令和〇〇年〇〇月〇〇日

申立人 *マイナンバーは記載しないでください	ふりがな	ふくしま たろう		生年月日	明・大 昭 平・令	〇〇年〇〇月〇〇日
	氏名	福島太郎		印	福島	
	ふりがな	ふくしま はなこ		生年月日	明・大 昭 平・令	〇〇年〇〇月〇〇日
	氏名	福島花子		印	福島	
	ふりがな			生年月日	明・大 昭 平・令	年 月 日
	氏名			印	明・大 昭 平・令	年 月 日
	ふりがな			生年月日	明・大 昭 平・令	年 月 日
	氏名			印	明・大 昭 平・令	年 月 日
住ま居 所は所	現在	〒〇〇〇-〇〇〇〇 福島県郡山市〇〇〇〇				
	平成23年3月11日時点	〒〇〇〇-〇〇〇〇 福島県双葉郡〇〇〇〇				
電話番号等	電話	()	FAX	()		
	その他携帯電話等	()				
代理人	ふりがな	ふくしま いちろう		代理人の資格		
	氏名	福島一郎		印	福島	長男
	住所	福島県郡山市〇〇〇〇				
	電話番号等	電話	()	FAX	()	
		その他携帯電話等 ()				
郵便物の送付先 (指定通知場所)	<input type="checkbox"/> 申立人欄記載の現在の住所地 <input type="checkbox"/> 代理人欄記載の住所地 <input type="checkbox"/> その他 (
被申立人	氏名または法人名	東京電力ホールディングス株式会社 (旧商号・東京電力株式会社)				
	住所または本店所在地	〒100-8560 東京都千代田区内幸町1-1-3				
和解の仲介を求める事項及び理由						
申立人と東京電力ホールディングス株式会社の間には、別記のとおり紛争がありますので、和解の仲介をしてください。						
福島事務所						
(福受) 第 号						

○申立書をセンターに提出・送付する日を記載してください。

○申立人の氏名・生年月日を記載してください。

○ご家族全員分の申立てをまとめて行うなど、複数人による申立てをまとめて行う場合は、2段目以降の欄を利用してください。

○印鑑を押していただきます。

○現在の住所(ご自宅、避難所等)と平成23年3月11日時点の住所を記入してください。

○センターからの連絡を希望する番号を記入してください。

○日中に連絡のとれる番号(携帯電話等)についても記入してください。

○ご家族(父母・子等)などが代理人となって申立てを行う場合に記入してください。

○代理人がいる場合に必要となる委任状や戸籍謄本等は後日送付することもできます。

○センターからの郵便物を受け取ることができる場所をチェックしてください。

※平成28年4月1日より被申立人は『東京電力ホールディングス株式会社』ですが、旧社名(『東京電力株式会社』)でも手続上の問題はありせん。

- 以下、申立てをしようとする損害項目についてのみ記入いただければ結構です。
- どこに書いたらよいかわからない場合は、「8 そのほかにかかった費用の賠償として」の欄あるいは「9 その他参考になると思うこと、」の欄に書いてください。
- 書くところが足りない場合は、紙を付け足して記載してください。

該当する口にチェックしてください。※はなるべく記載してください。
書くところが足りないときは、紙を付け足して記載してください。

紛争の問題点

- 東京電力が示した賠償案では納得できません。
- 東京電力が作成した請求書ではよくわかりません。
- お金に困っているので、仮払を希望します。
- その他 ()

話し合いの経過

- これまで東京電力に対して、損害賠償請求をしたことは
- あります。(一部 仮払)
- ※「あります」を選択された方へ
東京電力へ提出した請求書・証拠資料等を
センターが取り寄せ、手続で利用することに
- 同意します。
- ありません。
- これまで東京電力から、賠償金等を受け取ったことは
- あります。(一部 仮払)
 - ありません。

※避難の有無についてお尋ねします

- 避難しました
- 避難しませんでした

1 避難にかかった費用の賠償として

- _____ 円の支払いを希望します。
- 妥当な額の支払いを希望します。

避難の内容、かかった費用は次のとおりです。

※ 3月11日に住んでいたところ

- 警戒区域 計画的避難区域 (旧) 緊急時避難準備区域
- 特定避難勧奨地点 その他 () 不明

※ 避難先 ①場所 _____ 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日～

平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日

移動方法 自家用車 バス・鉄道など その他 ()

②場所 _____ 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日～

平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日

移動方法 自家用車 バス・鉄道など その他 ()

③場所 _____ 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日～

平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日

移動方法 自家用車 バス・鉄道など その他 ()

交通費 _____ 円

宿泊費 _____ 円

その他(謝礼、引越し費用など) _____ 円

これを証明する証拠資料があります。

○避難指示等により避難したときの、避難に要した交通費、家財道具の移動費用、宿泊費等を記入してください。

○損害金額について自分で算定することができない場合は、センターが算出しますので、「妥当な額の支払いを希望します。」にチェックしてください。

○損害額算定等のために必要な証拠書類(領収書、証明書等)は提出してください。

○領収書やレシート等の証拠書類が残っていなくても、申立ては可能です。

○ただし、手続き中、事情をお伺いしたり、補うための資料等の提出を求められることがあります。

該当する□にチェックしてください。※はなるべく記載してください。
書くところが足りないときは、紙を付け足して記載してください。

2 生活費が増加した分の賠償として

- _____ 円の支払いを希望します。
- 妥当な額の支払いを希望します。

※ 新たに買い直したもの、必要なので買ったものは次のとおりです。

(_____)

※ その他、支払いをしたものは次のとおりです。

(_____)

これを証明する証拠資料があります。

○ 避難指示等により避難したとき等において、生活費が増加した分の賠償を求める場合は記入してください。

3 収入がなくなった（減った）ことの賠償として

- _____ 円の支払いを希望します。
- 妥当な額の支払いを希望します。

※ 勤務先の名称 (_____)

※ 平均的な収入 平均月収 約 _____ 円

※ 減った額 約 _____ 円

※ 収入が減った期間 _____ ヶ月間

これを証明する証拠資料があります。

○ 本件事故により、勤務先が廃業を余儀なくされ、または避難先が勤務先から遠方となったために就労ができなくなった場合等の給与の減収額等を記入してください。

該当する口にチェックしてください。※はなるべく記載してください。
書くところが足りないときは、紙を付け足して記載してください。

4 営業ができなくなったり、売り上げが減った (なくなった) ことの賠償として

- _____ 円の支払いを希望します。
 妥当な額の支払いを希望します。

事業の内容 (_____)

※ 減った売上額 _____ 円

※ 追加で必要になった費用 _____ 円

※ 支出せずにした費用 △ _____ 円

※ 減った期間 平成____年____月____日～平成____年____月____日

- ※ 減った原因 警戒区域等で事業を営んでいた。
 風評による被害
 間接的な被害(上の2つによる被害者と一定の経済的関係にあった。)

その他
(_____)

これを証明する証拠資料があります。

○個人で事業を営んでいる方において、本件事故に伴い取引先との取引が減少・停止したことにより減少した売上額、追加で必要になった費用、支出せずにした費用等を記入してください。

5 精神的な損害の賠償として

- _____ 円の支払いを希望します。
 妥当な額の支払いを希望します。

次のような理由で特に苦痛が増えました。

高齢 妊婦 もともと身体に障害があった。

病院に行けなかった。 薬がなかった。

家族がばらばらになった。 避難所を転々とした。

家族の介護をしなければならなくなった。

放射線量が高く、毎日が不安だ

放射線量が高く、子供が外で遊べない

その他

(_____)

これを証明する証拠資料があります。

○避難等により、正常な日常生活の維持・継続が長期間にわたり著しく阻害されたために生じた精神的損害等を記入してください。

該当する□にチェックしてください。※はなるべく記載してください。
書くところが足りないときは、紙を付け足して記載してください。

6 一時立ち入りで家に帰ったときの費用の賠償として

- _____ 円の支払いを希望します。
 妥当な額の支払いを希望します。

- ※ 立ち入りの回数 _____ 回
※ 立ち入りの方法 自家用車 その他 (_____)
※ 移動した区間 (_____ ⇄ _____)
※ 宿泊 無 有 (場所 _____ 宿泊費 _____ 円)
※ 家具等の移動 無 有 (かかった費用 _____ 円)

これを証明する証拠資料があります。

○市町村が実施する「一時立ち入り」等に参加するために要した交通費、家財の移動費用、宿泊費等を記入してください。

7 所有している物の価値が下がった（なくなった）ことの賠償として

- _____ 円の支払いを希望します。
 妥当な額の支払いを希望します。

※ 価値が下がったりしたと考える物は次のとおりです。

- 土地 (支払いを希望する額 _____ 円)
 建物 (支払いを希望する額 _____ 円)
 その他の物 (_____)

これを証明する証拠資料があります。

○財物（土地、建物、家財等）について、避難により管理できなくなったり、放射性物質にさらされて価値が下がったりした場合等の財物の価値喪失額等を記入してください。

該当する口にチェックしてください。※はなるべく記載してください。
書くところが足りないときは、紙を付け足して記載してください。

8 そのほかにかかった費用の賠償として

- _____ 円の支払いを希望します。
- 妥当な額の支払いを希望します。

※ 求める費用は次のとおりです。

放射線検査（人 物）や除染のための費用
_____円

避難生活中などにおける治療（病気 けが）にかかった費用
（入院 通院）の期間 _____日
_____円

避難終了後、自宅に帰るときにかかった費用

_____円

その他

これを証明する証拠資料があります。

9 その他参考になると思うこと、手続の進め方に関する希望など、 どんなことでも自由に記載してください。

* マイナンバーは記載しないでください。

○ 1～7以外のもの（例 検査費用、帰宅費用、治療費や薬代等の生命・身体的損害など）について損害があれば、記入してください。

○ どこに記入すべきか不明な損害項目があれば、この欄に記入してください。

○ その他、手続の進め方に関する希望などどんなことでも自由に記載してください。

● センターの手続きにマイナンバーは不要ですので、
申立書に記入しないでください。